

【応募者様へお知らせ】

募集要項と応募用紙について

映像技術部門については、昨年から変更は御座いません。

音響技術部門では「カテゴリー」「ジャンル」の見直しを行っております。

それに伴い、募集要項で説明していた、注意事項等を、こちらの書面にてご説明させていただきます。

【一般映像技術部門】

【編集・グレーディングで使用了機材情報】

審査の参考にする為、使用機器/ソフト名のご記入をお願い致します。

応募される作品で使用了機器/ソフト名を右端のポップアップのリストから選択して下さい。

リストに無い場合は、その他をお選びいただき、下段に機器名をご記入ください。

グレーディングで応募される際、わかる範囲で、使用されたカメラ機器もお教えてください。

【一般音響技術部門】

「カテゴリー」「ジャンル」の見直しについて

皆様からの応募作品には、5.1chサラウンド作品や再生環境に応じたマルチチャンネル作品に加えJPPA AWARDS2025 では、新しい技術である「Dolby Atoms」作品の応募も御座いました。そこで「マルチチャンネルミキシング」カテゴリーを新設し、同条件の技術作品間で審査を行います。また、応募作品の幅を広げる為に、各カテゴリー、各ジャンルにおいて「音声のみ作品」のエントリーも受付致します。

【カテゴリー変更点】

カテゴリーは以下の3つと致します。

「ミキシング」

「マルチチャンネルミキシング(イマーシブを含む)」

「サウンドデザイン」

【ジャンル変更点】

「ミキシング」カテゴリーの「ジャンル」では「TV」と「WEB」を区分けしておりましたが、今回よりその区分けを止め、以下の5つのジャンルと致します。

「広告」(WebCMを含む)

「ドラマ/映画」(Webドラマ/アニメを含む)

「ドキュメンタリー」

「バラエティ」

「大型映像/その他」

「マルチチャンネルミキシング」のジャンルは以下の2つ

「ドラマ/映画」

「大型映像/PV/ドキュメンタリー/その他」

「サウンドデザイン」カテゴリーのジャンルは以下の 3 つ

「広告」

「ドラマ/映画/大型映像/他」(PV, ゲームプロモを含む)

「ドキュメンタリー/情報/バラエティ/その他」

「音声のみ作品」について

各カテゴリー、各ジャンルにおいて「音声のみ作品」のエントリーも受け付けます。

「音声のみ作品」のエントリー方法

ステレオ作品の場合は、「黒味映像をベースに L/R 音声を収録した mp4 データ」か、WAV(Stereo タイプ or L/R 各チャンネルデータをファイル名に明記)で応募してください。マルチチャンネル作品の場合は、今まで通り「各チャンネルの WAV データ」でチャンネル配列をファイル名に明記しご応募下さい。

【音響技術部門へ応募される皆様】

応募される皆様関わった内容に「チェック印 ✓」をお入れ下さい各項横の空欄にプルダウンで「✓」「△」の選択をお願い致します。

また、作品を完成させるまで、ポスプロ現場で要した日数や作業時間も審査の参考としますので、ご記入をお願い致します。

【Dolby Atmos 作品(映像あり)を応募される場合】

必ず **Dolby Atmos Home ADM-BWF データ**でご応募ください。その際、作品データ(.mp4)と必ず同尺になるようにお願い致します。

データがずれている場合は、減点の対象となりますのでお気を付けください。

【変則的なマルチチャンネル作品で応募される皆様】

昨今、マルチチャンネル作品の場合、野外や、上映会場など、通常とは異なる環境で視聴、再生される作品もあると思います。そのような作品を応募される際には、簡単なスピーカーの設置図(配置図)や、再生機器、使用されたスピーカーなどの情報を応募用紙とは別に、PDF 書面にして、作品(mp4)と共に記憶装置に収録してお送りください。

【応募用紙内の「制作意図及び技術説明」について】

日々、様々な環境や条件下で、苦労や工夫を凝らしながら、作品に取り組んでいると思います。

皆さんの技術力を評価して頂く為に、応募用紙にこの説明の項を設けております。

応募される皆様は、ご自身の技術力をご記入頂き、是非審査員へアピールしてください。

【JPPA HP からのダウンロードについて】

応募用紙のダウンロードについて、HP の仕組み上、連続のダウンロードを行う事が出来ません、一度ダウンロードをされた際は、ページのリロードを行ってください。

ご面倒をお掛けしますが、宜しくお願い致します。